

女性活躍推進セミナー事業【千葉県市原市】

個別事業費	1,246 千円
交付金額	623 千円

地域の実情と課題

○本市の女性の年齢階層別労働力率は、国・県と同様、M字カーブであり、30歳代前半の就業率は、近年徐々に上昇しているもののM字カーブの解消には至っていない。

○ポジティブアクションの継続的な推進による環境面整備と、女性のエンパワーメントによる人材育成の両面から取り組んでいるが、男女共に男性は仕事、女性は家庭優先と考えている傾向があり、依然として固定的な性別役割分担意識が見られる。

事業の特徴

○様々な立場にあり、悩みを抱える女性を対象に、不安や悩みを話せる場所を提供し、自分らしさを大切にした生き方・働き方を考え、行動を促進するセミナーを開催した。

○自己理解を深める、キャリアデザインを描くなど、参加者が今後の生活で具体的な取組に向かえるような内容とした。

○対話型形式や、お茶やお菓子を用意し交換や交流の場で緊張しない雰囲気づくりをする等、参加者が気軽に話せるような工夫を行った。

事業の効果

○参加者満足度：当日実施したアンケートでは、内容について「良く理解できた」、「理解できた」との回答が90.9%に及び、参加者の満足度は高いものとなった。

○参加者の意識変容：実施1か月後に行ったアンケートでは、受講前に比べて意識変容があったとの回答が90.0%となり、一時的な満足だけではなく、その後の意識変容につながったことが確認できた。また、回答者全員が他のテーマについても学習意欲を示している。

目的・目標

○子育て期に当たる20歳代から40歳代の潜在的な能力を活かした人材の活用や、優秀な人材の確保は重要であり、女性がキャリアを活かし継続して活躍するためには、女性活躍推進への理解と普及、そのための環境整備が必要不可欠であることから、女性活躍推進セミナーを開催する。

【数値目標】女性活躍推進セミナー参加者数
〔目標(R5年度)〕60人 →〔実績〕14人

連携団体

〔市原市男女共同参画審議会〕
千葉人権擁護委員協議会市原支部、市原市男女共同参画社会を進める市民の会、市原健康福祉センター、子育て家庭支援員協議会、千葉労働局雇用環境・均等室、市原商工会議所、市原市農業協同組合、PTA連絡協議会、町会長連合会、小中学校長会、公募委員

今後の課題

○セミナーの参加者数が目標値に届かず、事業の実施効果が限定的となっているため、女性を取り巻く環境改善に向け新たな取組が必用。

○他の事業における若者・女性との対話の機会や、庁内若手・女性職員のプロジェクトチームを活用し、女性活躍施策に関するニーズを聴取し、事業内容を検討する。

事業の概要

女性活躍推進セミナーの実施

Re-START!! ～私らしく働くために

- ・内容:モチベーション向上、働くためのノウハウの共有を図る。
- ・対象:出産、育児で離職したが、社会とのつながりをもちたい女性
- ・日時:令和5年11月11日(土)13:30～16:00
- ・場所:ウエルシア・コミュニケーションセンターいちほら
- ・参加者数/申込数:2人/4人
- ・講師:石川あさ子氏



ワークライフバランスセミナー ～子育ても介護も自分も大切にする

- ・内容:ワークライフバランスのノウハウの共有を図る。キャリアの継続に対する意識を学ぶ。
- ・対象:自分らしいワークライフバランスを実現したい女性
- ・日時:令和6年1月20日(土)
- ・場所:ウエルシア・コミュニケーションセンターいちほら
- ・参加者数/申込数:7人/8人
- ・講師:石川あさ子氏



ステップアップセミナー～自分のありたい姿につながるキャリアデザイン

- ・内容:ロールモデルの考え方やリスキングの手法の提示等により、キャリアアップに対する意識を学ぶ。
- ・対象:自分らしくキャリアを積みたいと考えている女性
- ・日時:令和6年2月3日(土)
- ・場所:ウエルシア・コミュニケーションセンターいちほら
- ・参加者数/申込数:5人/9人
- ・講師:坂本 弘子氏

